

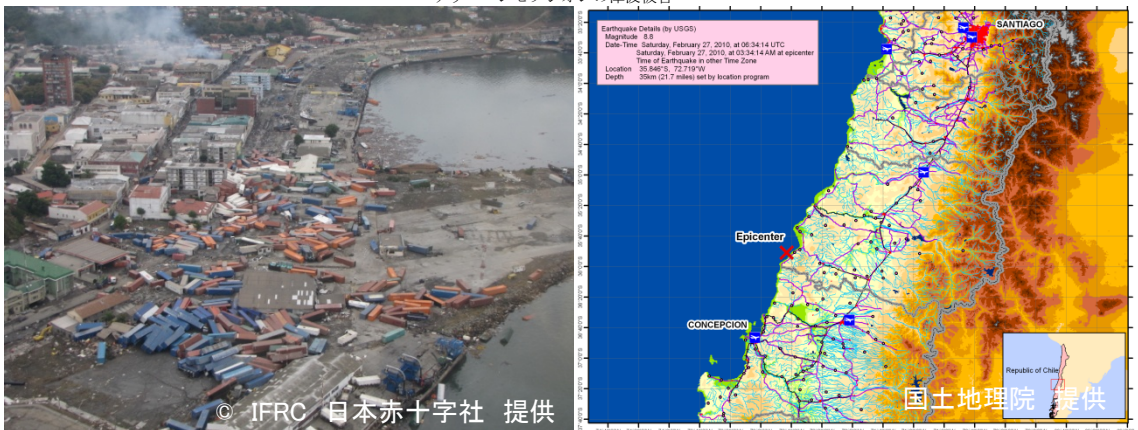
災害

チリで M8.6 の巨大地震



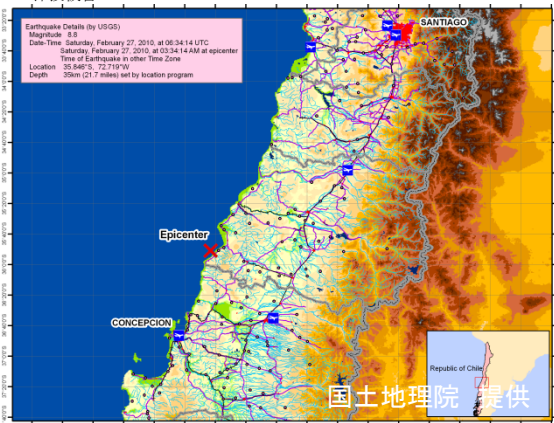
© IFRC 日本赤十字社 提供

チリ・コンセプションの津波被害



© IFRC 日本赤十字社 提供

津波によりコンセプションの港に打ち上げられたコンテナ群



「地球地図によるチリ国南部の地図」より

2月27日3時34分（現地時間：日本時間15時34分頃）頃、チリ中部沿岸（南緯36.1度、西経72.6度）でMw8.6^{注1}（USGS [米地質調査所] によるとMw8.8、深さ約35km）の海溝型巨大地震（東西方向に圧力軸を持つ逆断層型）が発生し、2mを超える津波がチリ沿岸部に押し寄せた。[資料1：気象庁]

3月8日19時（現地時間）現在、チリ政府の発表によると、死者のうち身元が確認できたのは497名、被災者の数は200万人に上るとのことである。[外務省南米課] また、コンセプション市では143名が略奪行為に参加した容疑で逮捕されている。[資料2：在チリ日本国大使館]

^{注1}Mw=モーメント・マグニチュード。気象庁でも海外の大きな地震に関してはモーメント・マグニチュードを採用しているが、観測点の場所やその数により他の機関との発表に誤差が生じる。

この地域のプレート構造は海側のナスカプレートが陸側の南米プレートの下に低角で8cm/年のスピードで潜り込んでおり、日本の周辺環境に酷似するプレート構造を持つ。また、今回の震源域の周辺では1960年のM9.5チリ地震を始め、M8以上の海溝型巨大地震が1900年代前半に集中的に発生している。過去の地震年表によると、ほぼ100年周期で巨大地震が発生していることから、今後も予断を許さない状況である。

東大地震研究所によると、ずれた断層の長さは約400~500kmで最大9.4mのすべりが見られ、その表面波は地球を5周したことを確認したとのことである。



気仙沼市 提供

気仙沼湾に漂流する養殖いかだ



気仙沼市 提供

津波発生当時の気仙沼市内の様子

日本にも最大1.2m（久慈港28日17時01分・須崎港28日19時42分）の津波が押し寄せた。[資料1：気象庁] また、その後の仙台管区気象台と盛岡地方気象台の現地調査によると、岩手県陸前高田市両替漁港で1.9m、同市長部漁港1.6m、同県大槌町大槌漁港で1.3m、宮城県気仙沼市魚市場地内とエースポート付近の棧橋で1.8m、同市小々汐漁港で1.6m、同市魚浜町と片浜漁港で1.5mの津波の痕跡を確認した。[資料3：仙台管区気象台・盛岡地方気象台]

この津波による床上浸水は6棟、床下浸水は51棟。[資料4：総務省消防庁]

1960年のM9.5チリ地震でも日本沿岸部には最大6mの津波が押し寄せ、142名の死者・行方不明者を出している。気象庁も早い段階から大津波警報¹を発令したが、大津波警報が発令されても避難指示地域では平均6.5%、避難勧告地域では平均2.6%と非常に低い避難率にとどまった。

[資料4：総務省消防庁別紙より] 避難所には高齢者など災害弱者の姿が殆どで、逆に波を求めて海に出たサーファーもいたという。だが、登山家は危険な冬山に登り、研究者や救助者は災害の最前線に赴く。これらはサーファー同様、職業的・専門家的習性であり、人として非常に大事な要素でもある。よって、全てを頭から否定するのではなく、それらの行動を肯定した上で、津波と大波は根本的に違うという知識を広報・普及する必要がある。

津波の破壊力・恐ろしさについては当会HPの[「たった1mの津波で・・・」](#)を参考にしてほしい。

現地写真提供：IFRC/日本赤十字社、気仙沼市

画像提供：国土地理院「地球地図によるチリ国南部の地図」

参考資料：資料1気象庁「2010年2月27日15時34分頃にチリ中部沿岸で発生した地震について(第5報)」平成22年3月1日10時00分発表

資料2在チリ日本国大使館「チリ地震情報」平成22年3月11日発表

資料3仙台管区気象台・盛岡地方気象台「チリ中部沿岸の地震に伴う津波に関する現地調査について(調査結果報告)」

平成22年3月5日発表

資料4総務省消防庁「チリ中部沿岸を震源とする地震による津波について(第19報)」平成22年3月8日12時00分発表

USGS「Magnitude 8.8-OFFSHORE MAULE, CHILE」2010 February 27 06:34:14UTC

東京大学地震研究所「地震火山速報：2010年チリ中部地震」平成22年3月10日

被害情報：外務省南米課

謝辞：上記の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

当会、発行物における文章・画像の著作権は当会及び個人、又は第三者に属しており、無断での複製・転用を固くお断りいたします。

平成22年3月22日現在。今後、更新される可能性があります。

¹ 3m以上の津波が予測される場合に発令。